

平成23年度以降の取組について(案)

麻しんワクチン接種率の向上

第6回推進会議資料

- 未接種者を確実に把握し、積極的な勧奨を行うために関係者が担う役割について
 - ・行政の取組
 - ・学校との連携
 - ・医療従事者との連携

啓発

第6回推進会議資料

- 定期接種の対象者や養育者に対する効果的な広報のあり方について

<第6回推進会議以降の取組>

- 来年度の中学1年生、高校3年生に対するリーフレットの作成を進めている。

<更なる取組について>

- 自治体、医療従事者等、関係者の一層の取組を促す方法についてどう考えるか。
- 予防接種の接種率を向上させるため、更にどのような取組ができるか。
例)学校との連携により、入学時等に予防接種済証や母子手帳を確認する 等

平成23年度以降の取組について(案)

サーベイランスの強化

第6回推進会議資料

- 患者の把握
- 病原体サーベイランス(検体の確保と検査診断)

麻しん患者発生時の対応

第6回推進会議資料

- 積極的疫学調査の実施について

<第6回推進会議以降の取組>

- 麻しん患者の検体を確保し、遺伝子検査を実施するよう通知
※平成22年11月11日 健康局結核感染症課長通知「麻しんの検査診断について」

<更なる取組について>

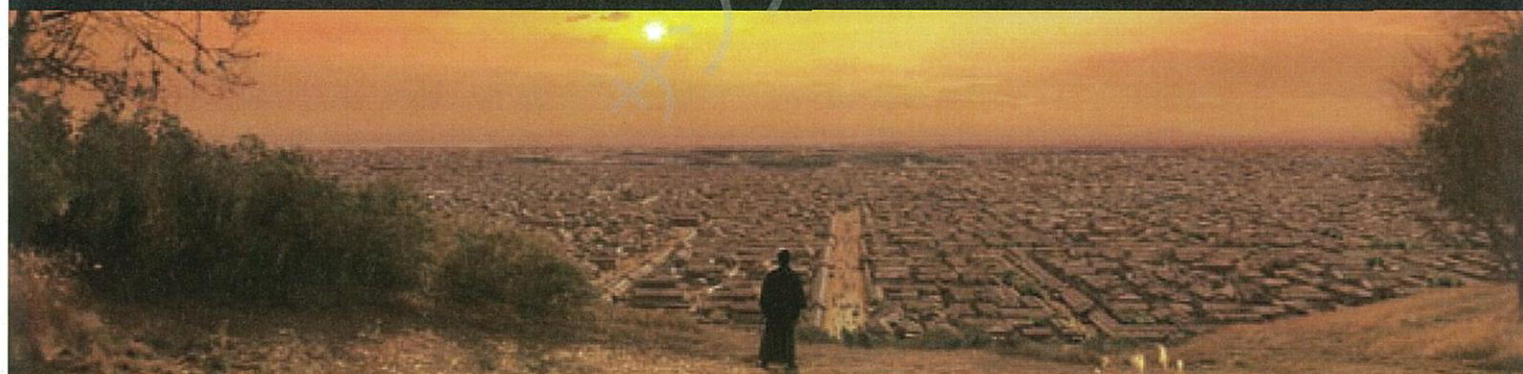
- IgM検査及び遺伝子検査の結果を踏まえた麻しんの診断について、より明確で分かりやすいガイドラインが必要ではないか。
- 麻しん排除の達成にあたっては、優れたサーベイランス体制が前提とされており、国際的な基準に適合したサーベイランスの実施が必要ではないか。
- 麻しん排除の基準については、「麻しんに関する特定感染症予防指針」の策定時においては、1年当たり人口100万人当たり1例未満とされていたが、国際的に、患者数だけでなく、より質の高いサーベイランス体制に基づく麻しん排除の基準が提唱されてきており、このような状況を踏まえて、我が国の麻しん排除の基準に関する考え方を検討していくべきではないか。

— いま 現代なら守れる —



百集劇場 **JIN-仁-**

完結編 4月スタート 日曜よる9時 人TBS



2回の予防接種ではしかは無くせる

中学1年生のみなさん、
はしか(麻しん)・風しんの予防接種
を受けましょう。

中学1年生のお子様をお持ちの保護者のみなさん、平成20年4月から、
中学1年生に相当する年齢の人は、はしか(麻しん)・風しんの予防接種を受けることになりました。
過去に一度接種を受けている人も、もう一度接種を受けてください。

注：中学1年生に相当する年齢の人とは平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれの人です。



文部科学省



厚生労働省

はしか(麻しん)や風しんってどんな病気?

はしか(麻しん)は、ウイルスに感染した後、約10～12日間を経て、熱・せき・鼻水などの症状が出はじめます。数日すると、首すじ・顔から赤い発しん(ぶつぶつ)が出はじめ、熱も高熱となり発しんは全身に広がります。38～39℃台の熱は1週間から10日程度続くことがあります。とてもうつりやすく、免疫がないと大人もかかります。

はしか(麻しん)にかかると肺炎や脳炎を引き起こすことがあり、1,000人に1人程度の割合で命を落とすことがあります。さらに、10年ほどしてから「亜急性硬化性全脳炎」という重い脳炎が10万人に1人の割合で発生することが知られています。

風しんも、発熱と全身に淡い発しんがでる感染症です。症状は、はしか(麻しん)より軽いですが、妊婦さんが妊娠初期にかかると、おなかの中の赤ちゃんが感染し、心臓の病気になったり、目や耳に障害を生じたりすることがあります。この病気を、「先天性風しん症候群」と言います。



はしか(麻しん)の発しん



成人のはしか(麻しん)患者

写真提供:国立感染症研究所感染症情報センター

はしか(麻しん)や風しんの予防は?

はしか(麻しん)・風しんの予防は、予防接種を受けることです!

現在は、はしか(麻しん)と風しんの両方を予防する麻しん風しん混合ワクチンがあります。はしか(麻しん)にかからないようにするためには、2回の接種を受けることが大切です。



予防接種の費用は?

住んでいる市区町村が、負担してくれます。

一般に、はしか(麻しん)・風しんの予防接種を受けるには、1万円から2万円程度の費用がかかりますが、中学1年生の1年間に限り、住んでいる市区町村から通常かかる費用の全部または一部についての助成を受けることができます。費用や接種を受ける方法については、お住まいの市区町村にお問い合わせください。

就職や進学のとときに必要ですか?

必要な場合があります。

医療・福祉や教育・保育関係などの職業に就く人には、自らが感染源にならないようはしか(麻しん)や風しんに対する免疫を持っていることが求められます。

このような職業に就くために必要な実習への参加の際には、はしか(麻しん)に対する免疫を持っていることが条件となることがありますので、**合計2回の予防接種を済ませておくことが大切です。**

また、アメリカの学校では、入学の際に、はしか(麻しん)や風しんの予防接種を2回済ませていることが求められています。

外国ではしか(麻しん)になると大変って本当ですか?

非常に大変です!

国によっては滞在中にはしか(麻しん)になると、感染の拡大防止のため、発症した本人の移動制限だけでなく、同行者の移動も厳しく制限されることがあります。



もっと詳しく知りたい方はこちら→ 感染症情報センター

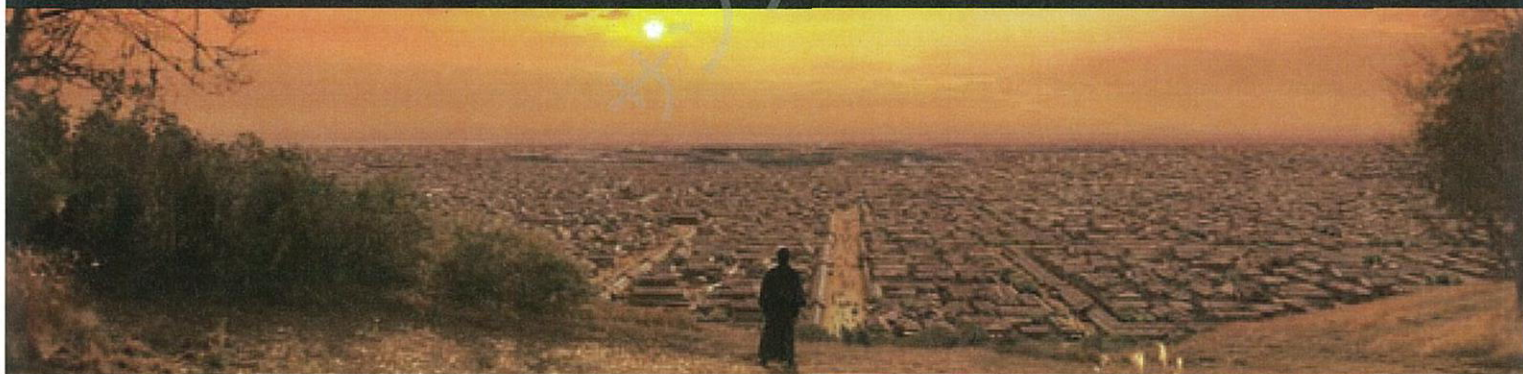
検索

— いま 現代なら守れる —



日曜劇場 **JIN-仁-**

完結編 4月スタート 日曜よる9時 人TBS



2回の予防接種ではしかは無くせる

高校3年生のみなさん、
はしか(麻しん)・風しんの予防接種
を受けましょう。

高校3年生のみなさん、平成20年4月から、
高校3年生に相当する年齢の人は、はしか(麻しん)・風しんの予防接種を受けることになりました。
過去に一度接種を受けている人も、もう一度接種を受けてください。

注：高校3年生に相当する年齢の人とは平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれの人です。



文部科学省



厚生労働省

はしか(麻しん)や風しんってどんな病気なの？

はしか(麻しん)は、ウイルスに感染した後、約10～12日間の無症状の期間(潜伏期)を経て、熱・せき・鼻水などの症状が出はじめます。数日すると、首すじ・顔から赤い発しん(ぶつぶつ)が出はじめ、熱も高熱となり発しんは全身に広がります。38～39℃台の熱は1週間から10日程度続くことがあります。とてもうつりやすく、免疫がないと大人もかかります。

はしか(麻しん)にかかると肺炎や脳炎を引き起こすことがあり、1000人に1人程度の割合で命を落とすことがあります。さらに、10年ほどしてから「亜急性硬化性全脳炎」という重い脳炎が10万人に1人の割合で発生することが知られています。

風しんも、発熱と全身に淡い発しんがでる感染症です。症状は、はしか(麻しん)より軽いですが、妊婦さんが妊娠初期にかかると、おなかの中の赤ちゃんが感染し、心臓の病気になったり、目や耳に障害を生じたりすることがあります。この病気を、「先天性風しん症候群」と言います。



はしか(麻しん)の発しん



成人のはしか(麻しん)患者

写真提供: 国立感染症研究所感染症情報センター

はしか(麻しん)や風しんは予防することができるの？

はしか(麻しん)・風しんの予防は、予防接種を受けること!

現在は、はしか(麻しん)と風しんの両方を予防する麻しん風しん混合ワクチンがあります。1人1人が確実に、はしか(麻しん)にかからないようにするためには、2回の接種を受けることが大切です。



予防接種ってお金がかかるの？

住んでいる市区町村が、負担してくれます。

一般に、はしか(麻しん)・風しんの予防接種を受けるには、1万円から2万円程度の費用がかかりますが、高校3年生の1年間に限り、住んでいる市区町村から通常かかる費用の全部または一部についての助成を受けることができます。

就職や進学のとときに必要なの？

必要な場合があります。

医療・福祉や教育・保育関係などの職業に就く人には、自らが感染源にならないようはしか(麻しん)や風しんに対する免疫を持っていることが求められます。

このような職業に就くために必要な実習への参加の際に、はしか(麻しん)に対する免疫を持っていることが条件となることがありますので、**合計2回の予防接種を済ませておくことが大切です。**

また、アメリカの学校では、入学の際に、はしか(麻しん)や風しんの予防接種を2回済ませていることが求められます。

外国ではしか(麻しん)になると大変ってほんと？

非常に大変です!

アメリカやカナダ、韓国などでは、はしか(麻しん)対策が進み、「はしか(麻しん)の患者は国内にはいない」と宣言しています。こうした国の滞在中にはしか(麻しん)になると、感染の拡大防止のため、発症した本人の移動制限だけでなく、同行者の移動も厳しく制限されることがあります。



もっと詳しく知りたい方はこちら→

感染症情報センター

検索

国立感染症研究所 感染症情報センター

ホームページ: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/index.html>